



柏小みんなの合い言葉 「あかるく かしく たくましく」

新型タブレット端末で、学習支援ソフトの使い方を学びます。

柏原つ子

平成30年11月1日

第8号

文責：中西

11月のことば

「全ての葉が花となる、秋は2度目の春。」

— フランスの小説家 カミュ の言葉

* 秋の深まりとともに、山が染まっています。春爛漫に負けないくらいの美しさで。

親だから気づける子どもの才能

人間の赤ちゃんほど、何もできない状態で生まれてくる生き物はいないでしょう。なぜでしょう。これには、それ以上大きくなると、「赤ちゃんが産道を通れなくなるから」とか「母体の栄養状態にリスクが生じるから」とか、諸説あるようですが、先日、書家の金澤翔子さんとお母様の出演するテレビを見た私は、「それは子どもが成長するため」なのではないかと思いました。

2度の流産の末、生まれた翔子さんはダウン症でした。お母様は絶望し、この世の中で自分ほど不幸な人間はいないとさえ思ったそうです。そして、5歳の時のこと、友達ができればいいなと思って始めさせた習字で、他の子ができない「ピツと立てた」楷書の筆遣いを翔子さんだけはできていることにお母様は気づきます。その気づきから書家「金澤翔子」が生まれたようなものだとは私を感じました。【翔子さんが震災地を訪れ書いた書】



人間の赤ちゃんは何もできないからこそ、何でもできる無限の可能性を持っている。何がその成長に影響を与えるのか。それは、周りの大人でしょう。その中でも、一番影響力があるのは、親です。二番目はというと、子どもたちが長く過ごす学校と言えるかもしれません。その子どもの「才能」を見出すことの重みを考えながら接していきたいものだと思つづく感じた秋の夜長でした。なお、「才能」とは、例えば、他人にとことん優しい、というような性格的なことも含まれると私は思っています。

11月の行事予定

- 1日(木) 交通指導、ようこそ先輩事業、教育相談月間 なかよし活動
- 2日(木) 大野木豊年太鼓講話
- 3日(土) 文化の日 市子ども美術展
(3・4日10:00～18:00と6日10:00～12:00はこわ館)
- 5日(月) クラブ活動
- 6日(火) 1年親子料理教室&給食試食会、井戸端会議
- 7日(水) 5年フローティングスクール(～8日)
- 12日(月) クラブ活動
- 13日(火) はびろウォークラリー(清滝方面)、6校時カット
- 14日(水) お話会1・2年、子ども安全リーダー会
- 15日(木) 交通指導、はびろウォークラリー予備日
歯科指導1年
- 16日(金) 柏原中体験入学説明会
- 17日(土) 全国人権教育研究会滋賀大会(～18日)
- 19日(月) クラブ活動
- 20日(火) 5年校外学習(鈴鹿)
- 21日(水) 柏原中学校区教育フォーラム(柏小にて)
「ことばのがっしょう会」学級懇談会他
- 23日(金) 勤労感謝の日
- 26日(月) クラブ活動、4年人権教室、不審者対応避難訓練、6年SCによる心理授業
- 27日(火) 6年校外学習(大野木鞆時中のくらし)
- 28日(水) お話会5・6年
- 29日(木) さわやか集会、3年人権教室、今須小交流会
- 30日(金) 4年デイサービスはびろ交流、保幼小交流
* 11/25(日)「人権を考えるつどい」(米原公民館にて)で、左記の記事にある金澤翔子さんの揮毫とお母様の講演があります。よろしかったらどうぞ。

●教育フォーラムへのお誘い

21日に本校で行われる「柏原中学校区教育フォーラム」では、前半は保育園児・小学生・中学生の楽しい発表があり、後半は、小学生・中学生から出された将来の夢や身近な疑問や悩みなどを保護者や地域の方と一緒に話し合うグループワークがあります。どちらも初めての取組です。ご多用とは存じますが、保護者、地域の方のたくさんのご参加をお待ちしています。

～学校と家庭・地域をつなぐお便り～

■ また、新しいお友達が来たよ♡

10月から本校にまた、新しいお友達が来てくれました。5年生の男の子で、中国出身です。学校が大好きで、日本語も少しずつ覚えていくところですよ。子どもたちも自然に接し、みんなと仲良く遊んでいます。これで本校の児童数は126名となりました。



● 各学年の体験いろいろ



アシカくんこんにちは
一年生はアクトびぎへ。アシカくんのかわいらしい挨拶にみんな自然に「こり笑顔」。



駅のお仕事てたいへん！
一年生は柏原駅から電車まで長浜駅へ。駅員さんに切符や路線図ホームのマークの事などたくさん教えていただきました。



スーパーマーケットの不思議発見！
三年生はフレンドマートの見学へ。いつもは買っ側ですが今日は売り手側の人たち目線になって考えてみました。



未来の消防士はだれだ？
四年生は米原消防署へ社会見学。消防服を試着したり、救急車の内部を見学したりしました。



足踏み式だよ、脱穀作業！
五年生は地域の方の指導で、脱穀体験。稲束をしっかりとつかみ、回しながら入れていくんだって。



これぞ、天下分け目の合戦の地！
六年生は関ヶ原ウォークで十一キロ走破。関ヶ原合戦の地、東軍と西軍の陣地が一望できました。

タブレットで 学習支援ソフトを使ってみました

この度、本校では「eライブラリアドバンス」というドリル問題を「中心とした様々な教育用コンテンツを利用できるサービス」を導入しました。下のグラフは全校児童の体験会後のアンケート結果です。全体的にはとても肯定的にとらえています。「自主勉強にもなるし、学年関係なく勉強できる、リトライできるものいい」と答える児童がいる一方、「楽しいけれど、紙に書く方が好き」と答える児童もいました。このソフトをどの場面でどのように使うのが学力向上に効果的なのか、これから検証を重ねていきたいと思っています。

